

ループリック表による能力評価基準

(2023.6.19改訂)



		機能面					
評価点		①タスク達成度	②流ちょうさ	③会話構成	④語彙	⑤文法	⑥発音
5		□課題について、自力で対応できていますので、他者からの助けはほとんど必要ありません。	□スラスラと話し、コミュニケーション上支障をきたす流ちょうさの問題は見られません。	□話にまとまりがあり、つながりもよく、非常に分かりやすいです。	□コミュニケーションを進めるための語彙や表現がうまく使えています。	□コミュニケーションを進めるための文法がうまく使えています。	□コミュニケーションを進める上で発音やイントネーションに分かりにくさや不自然さは見られません。
4		□課題について、ほとんど自力で対応できていますが、ある程度他者からの助けが必要です。	□たまに言葉に詰まりますが、コミュニケーション上支障をきたす流ちょうさの問題はほとんど見られません。	□話にまとまりがあり、つながりもよく、分かりやすいです。	□コミュニケーションを進めるための語彙や表現がほとんどうまく使えています。	□コミュニケーションを進めるための文法がほとんどうまく使えています。	□コミュニケーションを進める上で発音やイントネーションに分かりにくさや不自然さはあまり見られません。
3		□課題について、何とか自力で対応できていますが、かなり他者からの助けが必要です。	□ときどき言葉に詰まりますが、コミュニケーションはできています。	□話にまとまりがなかつたりつながりが分かりにくかったりしますが、おおよそ分かる話が出来ています。	□コミュニケーションを進めるための語彙や表現の問題がときどき見られます。	□コミュニケーションを進めるための文法の問題がときどき見られます。	□コミュニケーションを進める上で問題となる発音やイントネーションの分かりにくさや不自然さがときどき見られます。
2		□課題について、応答が不十分で自力で対応するのは難しいです。他者からの助けがたくさん必要です。	□言葉がしばしば途切れ、コミュニケーションが成り立ちません。	□話にまとまりがなかつたりつながりが分かりにくかったりすることがあります。	□コミュニケーションを進めるための語彙や表現の問題がよく見られます。	□コミュニケーションを進めるための文法の問題がよく見られます。	□コミュニケーションを進める上で問題となる発音やイントネーションの分かりにくさや不自然さがよく見られます。
1		□課題について、達成するのが難しく、応答もほとんどできていません。他者からの助けがたくさんあっても、自力で対応するのはほとんど不可能です。	□言葉が頻繁に途切れ、コミュニケーションの流れが止まっています。／滞っています。	□話にまとまりがなかつたりつながりが分かりにくかったりすることが多いです。	□語彙や表現の問題が多く見られます。そのため、コミュニケーションがうまく進められていません。	□文法の問題が多く見られます。そのため、コミュニケーションがうまく進められていません。	□発音やイントネーションの問題が多く、コミュニケーションがうまく進められていません。